

# 小・中・高校生が楽しめるe-Learning



Workable e-Learning system for elementary, middle and/or high schools

**Project Member** 不破 崇行 Takayuki Fuwa 太田 晶子 Akiko Ohta 栴澤 佑紀 Yuuki Kabasawa 木村 綾太 Ryouta Kimura 嶋津 祐樹 Yuuki Shimazu 武田 茜 Akane Takeda 保明佳音 Akane Tamotsu 藤田 浩平 Kohei Fujita 村山 兼一 Ken-ichi Murayama

## 成果・実績

### @workshop: CUP Moodle

11月に先生向けのワークショップを開催。2種類のマニュアルを用意し、Moodleで問題を作成する方法や必要な知識を解説。この際、北海道新聞と函館新聞の記事でワークショップ開催を告知して頂いた。



メンバーで問題の種類ごとに担当を決め、各自の分野をスクリーンを使用して解説。



Moodleオンラインマニュアル

だれでも編集・閲覧可能なMedia-Wikiのシステムを使用。メンバーで手分けして、スクリーンショットを多用したマニュアルを作成。

<http://hayate.c.fun.ac.jp/docs/index.php/>



ワークショップ用ハンドアウト

オンラインマニュアルから問題作成法だけを抜粋・要約し、紙媒体のマニュアルも作成。

### @events

先生方とのコネクション作りのため教育系イベントへ積極的に参加した。

**JALT Hokkaido**

札幌にて、Moodleに関する説明とアンケートを行った。

**METS**

先生方の勉強会にて活動内容をプレゼンテーションを行った。

**アカデミックリンク**

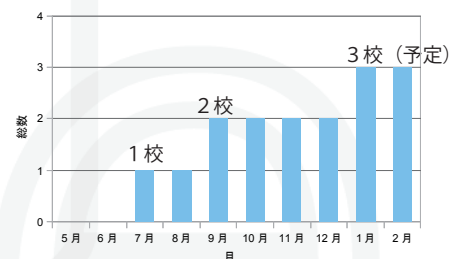
学術発表会で、ブース・ステージで発表した。



プロジェクト活動を外部へ向けて積極的に宣伝した結果

### @introduction

Moodle導入校総数



興味を持っていただいた先生方とコンタクトをとり、現在2校でMoodleを導入。1月に3校目へMoodle導入予定。

## 今後の流れ

e-Learningを市内に普及させるためには、長期的に活動することが必要なので、今後の活動の流れを次のように計画をしている。

### 最終目標

**市内の小中高校に e-Learning を普及させる**

#### 今年度終了までの活動

Moodleを導入した高校から教育効果をはかるアンケートをとり改良点等を考察

導入希望校に Moodle を実装

#### 次年度からの活動

SNS「EduNet」を本格実装

イベントやワークショップで出された意見をもとに、システムの改良を行っていく

携帯電話から Moodle を使用できるモバイル版 Moodle の活用

Moodleを使用しやすいようにシステムを必要最小限にした簡易版 Moodle を作成